平成二十二年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校三年　国語　解答及び配点一覧

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域に□の「関心・意欲・態度」の観点を設けています。
該当する領域において、□に示したような「関心・意欲」の見える言語活動を行っていれば、加点するという考え方で配点しています。
また、大問2は、言語事項をまとめて出題していますが、「書くこと」の領域においても、関連する言語事項の観点を示しています。

大問・領域	中問	小問	連番		配点	大問の計
1 話すこと聞くこと	(1)		①	・**感情を表現すること**　等	3	20
	(2)		②	・**歴史**　等	3	
	(3)		③	・**初心忘るべからず**	4	
	(4)	関意態	④	○適切に敬語を使う等、話し言葉としてふさわしい言い方で質問をしようとしている。	3	
			⑤	○能楽に関連しているが、聞き取った内容との関連が薄い質問をしている。 ・**能楽は難しいですか。** ・**全国に能楽師は何人ぐらいいらっしゃるのですか。**　等	5	
			⑥	○「日本の伝統文化である能楽は海外でも広く紹介され、親しまれているのです。」という聞き取った内容をもとに質問をしている。 ・**能楽を見た外国の人たちの感想にはどんなものがありますか。** ・**海外に日本の伝統文化を紹介して、一番やりがいのある点はどんな点ですか。**　等	5	
2 言語事項	(1)		①	**ひそ**（める）	1	20
			②	**のき**	1	
			③	**かんき**	1	
			④	**そうい**	1	
			⑤	**異**（なる）	2	
			⑥	**趣**	2	
			⑦	**撮影**	2	
			⑧	**避難**	2	
	(2)		①	○修飾・被修飾の関係について考え、適切な語順にしている。 ・**全校生徒で取り組む学校行事の中で最も盛り上がる行事です。**	2	
			⑭			
			②	○主述の関係について考え、読みやすい文にしている。 ・**リレーの早朝練習をしたことです。**　等	2	
			⑮			
			③	○敬語を適切に使っている。 ・**アドバイスをしてくださった**　等	2	
			⑯			
	(3)		⑰	**ア・エ**（完答・順不同）	2	

大問・領域	中問	小問	連番		配点		配点
3 読むこと （小説）	(1)	ア	⑱	○ 運慶についての表現を書いている。または、書き出している。 ・ **鑿と槌を使って一生懸命に仁王を彫っている** ・ **委細頓着なく鑿と槌を動かしている** 等	3	○ 「眼中に我々なし」の意味するところを理解し、見物人と運慶について対比的な表現に触れながらまとめている。 ・ **わいわい言っているまわりの見物人には目もくれず、一生懸命に仁王を彫っている** 等	5
		イ	⑲	○ 「若い男」の言葉をそのまま書き出している。 ・ **（あのとおりの）眉や鼻が木の下に埋まっている** 等	3	○ 「まるで土の中から石を掘り出すようなもの」というたとえを理解し、まとめている。 ・ **はじめから仁王の形をして、一体丸ごと木の下に埋まっている** 等	5
		ウ	⑳	○ 主人公の体験をもとに、主人公の思いや気付きを書いている。 ・ **仁王を掘り出すのは簡単なことではなく、運慶だからできた** 等	4	○ 運慶の仕事や作品の価値に触れながら、主人公の思いをまとめている。 ・ **その道を極めた運慶だからこそ成し得た仕事だと悟り、運慶の作品は時代を超えた価値がある** 等	7
		関意態	㉑	○ 読み取ったことをもとに、主人公の思いや自分の気付きを書こうとしている。	2		
	(2)	エ	㉒	○ 運慶の記述に対応していないが、村上春樹の文章からキーワードを書き出している。 ・ **一羽の蝶。** ・ **とても楽しんでその蝶を追っていた。** ・ **行き先は、蝶にしかわからない。** 等	3	○ 村上春樹の文章から、運慶の記述に対応する部分を書き出している。または、キーワードをもとにまとめている。 ・ **森の中で、一羽の蝶を追いかけるのに似ている。** 等	4
		オ	㉓	○ 「土の中の石」「一羽の蝶」のたとえをもとに、どちらかについてまとめている。 ・ **まるで、土の中から石を掘り出すように、どんどん作品を作っている。** ・ **一羽の蝶を追いかけるように、楽しみながら書き進めて作品を作っている。** 等	4	○ 「土の中の石」「一羽の蝶」のたとえを理解した上で、共通点をまとめている。 ・ **はじめから作品の中にあるものを、そのまま自然に取り出して、生かすようにする。** 等	7
		関意態	㉔	○ 「土の中の石」「一羽の蝶」のたとえをもとに、運慶と村上春樹の共通点についてまとめようとしている。	2		
授業改善の視点　二つの文章の特徴的な表現に着目して読み比べ、ものの見方や考え方の共通点や相違点を読み取る言語活動を工夫する。							
					32		大問の計

大問・領域	中問	小問	連番	配点	十分満足できる解答状況	配点	大問の計
4 読むこと（論説文）	(1)	①	㉕	3	○ 文章中から必要な情報を読み取り、的確に表現している。 ・ **宇宙がはじまって一四〇億年のあいだの惑星などの形成や生命の誕生・進化と今後の様子を研究する学問** 等	5	13
		②	㉖		・ **（じゃまする）障害物** 等	3	
		③	㉗	3	○ 情報を正確に読み取り説明している。 ・ **古い装置を最新の技術を使った装置にとりかえることで、つねに望遠鏡を最高の状態に保っておく** 等	5	
書くこと	(2)	関意態	㉘	2	○ 字数の条件を満たして、二段落構成で書こうとしている。	3	
			㉙	5	○ 一段落目に山崎さんの夢に対する思いを、二段落目に自分の夢の実現について具体的に書いている。 ・ **山崎さんは夢を持ち続けることが大切だとおっしゃっている。その夢を温めていくことで生活の中で興味を持ったことを続けていくことが夢につながるとおっしゃっている。** **わたしは将来、看護師になりたいという夢をもっている。毎日の生活の中では、困っている人に気が付いたら何かできないかと考え、助けていくことを続けていこうと思う。これは看護師になったときにも、生かされると思う。** 等	10	15
		言	㉚	1	○ 文の主述、文と文のつなぎ、文末の表現等、正しい記述ができており、既習の漢字を使って書いている。	2	
				1	○ 文の主述、文と文のつなぎ、文末の表現等正しい記述ができている。 ○ 既習の漢字を使い、誤字・脱字がなく書いている。	1	

授業改善の視点　読み取ったことと自分の意見を整理して、条件にしたがって文章にまとめる言語活動を工夫する。

評価の観点及び配点

○ 一段落目に山崎さんの夢に対する思いをまとめている。

○ 二段落目に自分の夢の実現について具体的に書いている。

○ 左の二つの観点について、それぞれの配点で採点する。